

長野県内アートプロジェクトアーカイヴス vol.1

木曾ペインティングス「木曾馬に引かれて善光寺」

会期：2022年1月8日（土）～3月29日（火）

会場：1F オープンギャラリー

現在、アート作品の制作や紹介の形態は豊かな様相を呈しています。全国各地で芸術祭やアートプロジェクトが開催されており、長野県内でも、地方ならではの空き家や地域の文化財を利用したもの、また自然の地形や立地を利用したものなど、様々な芸術祭、アトリエ公開などが各地で開催されています。また、アーティスト・イン・レジデンス（以下、AIR）などを行う団体や自治体もあり、長野県内で様々な作品が生み出されている状況です。

「長野県内アートプロジェクトアーカイヴス」は、今年度から当館で新たに始まるプログラムです。県内のアートフェア、AIR で生まれた作品などを紹介・展示することにより、県内各地域の文化活動の活況を広く周知する機会とします。同時に、県内のオルタナティブなアートの在り方をアーカイヴすることも目的としています。

第一弾となる 2021 年度「木曾ペインティングス 木曾馬に引かれて善光寺」では、木曾に移住した美術家、岩熊力也氏を中心に 2017 年以降継続的に開催しているアートフェスティバル「木曾ペインティングス」の成果を紹介します。



展覧会概要

『長野県内アートプロジェクトアーカイヴス vol.1 木曾ペインティングス「木曾馬に引かれて善光寺」』

会 期： 2022年1月8日（土）～3月29日（火）

会 場： 長野県立美術館 オープンギャラリー 観 覧 料： 無料

開館時間： 9:00～17:00（展示室入場は16:30まで）

休 館 日： 水曜日（※2/2 は開館、2/23 は祝日のため開館し、翌日の2/24 は休館）

主 催： 長野県、長野県立美術館 担 当： 霜田英子・茂原奈保子

※新型コロナウイルス感染症等、諸般の事情により変更が生じる場合があります。最新情報はホームページをご覧ください。

関連イベント

①「木祖村キャラバン」 日時：2022年1月9日（日）14:00～15:30

会場：本館1階 交流スペース 料金：無料 定員：25名 申込：不要、途中入退場可

プログラム：新春！ステージ！木祖村スタアはどこまでも

概要：木曾路に住む人々が「スタア」として代わる代わるの登場し、様々なパフォーマンスを披露する舞台です。

②アーティストトーク 日時：2022年2月26日（土）14:00～15:30

会場：本館1階 交流スペース 料金：無料 定員：30名 申込：必要*1カ月前から当館ホームページにて受付

登壇者：岩熊力也（木曾ペインティングス代表、アーティスト）、近藤太郎（アーティスト）、巢山和寛（スタア）

聞き手：担当学芸員

概要：木曾ペインティングスの成り立ちや経緯、フェスティバルの理念など、現場に実際に関わる方々からお話をうかがいます。

展示の見どころ（本展は2部構成）

① 木曾ペインティングス Vol.1～Vol.4 アーカイヴ展示

木曾ペインティングスは毎回テーマを設けて開催されています。各回の解説や写真とともに、それぞれを象徴する資料を展示します。また、継続的に実施されているプロジェクトのひとつ、「木祖村スタア誕生プロジェクト」等の映像も紹介します。



旗挙げプロジェクト (2017年)

- ・Vol.1：テーマ「宿場町と旅人とアートの至福な関係」

〔展示資料〕「旗挙げプロジェクト」のために地域住民が制作したのぼり旗

- ・Vol.2：テーマ「けものみち」

〔展示資料〕「木蘇皮プロジェクト」によって製作された画材等

- ・Vol.3：テーマ「夜明けの家」

〔展示品〕ツバメ屋号の看板

- ・Vol.4：テーマ「村のオハナシ」

〔展示品〕澤頭修自氏の写真および書籍



ツバメ屋号看板プロジェクト (2019年)

※澤頭修自（さわがしら・しゅうじ）…1932年生まれ、木祖村出身の郷土史家。同回では、長年にわたって木祖村の歴史や民俗を記録し続けた澤頭氏と木曾在住のアーティストによるコラボレーションの展覧会を行った。アーティスト澤頭氏が歩み、重ねてきた蓄積を読み解き、地域の記憶の層を物語として紡ぐことを目指した。

② 木曾ペインティングス Vol.5「千年のすみか／三時の光」作品展示

Vol.5は今年の10月23日（土）～11月7日（日）にかけて開催されました。ここで実際に展示された作品を、美術館内で再展示します。展示作品は下記の2点です。

- ・《三時の光と場》（作者：裕雅 JV）

裕雅 JV による小屋に、澤頭氏の写真が展示されている作品。この小屋は、村民とのワークショップを経て、空き家の廃材、建具などを利用して制作されたものである。午後三時の陽光が美しく差し込む角度に設置されており、澤頭氏の写真が置かれる「場」として成立する。

- ・《木曾の人々》（作者：岩熊力也、近藤太郎ほか）

人型に切り抜かれたプラスチック段ボールに、サイアノタイプ等で様々な人々が描かれている作品。本展で美術館内各所に約50点展示される予定である。同作は木祖村に住む人々をモデルとしており、彼らが当館にキャラバンすることをイメージしている。また同時に木曾の中学生によるプラ段作品も展示予定。



三時の光（澤頭修自氏、2021年撮影）

同時開催

※（ ）内は20名以上の団体料金

※身体障害者手帳、療育手帳、精神障害者保健福祉手帳をお持ちの方と、付き添い1名は無料

- 東山魁夷 唐招提寺御影堂障壁画展 会期：2021.11.19（金）—2022.1.16（日）会場：展示室1・2・3

観覧料：一般1,500（1,400）円、大学生1,300（1,200）円、高校生以下又は18歳未満無料

- 生誕100年 松澤宥 会期：2022.2.2（水）—3.21（月・祝）会場：展示室1・2・3

観覧料：一般800（700）円、大学生及び75歳以上600（500）円、高校生以下又は18歳未満無料

- コレクション展（本館・東山魁夷館共通）

観覧料：一般700（600）円、大学生及び75歳以上500（400）円、高校生以下又は18歳未満無料

長野県立美術館名品選 第Ⅲ期：2022.1.13（木）—3.15（火）／会場：本館・コレクション展示室

東山魁夷館コレクション展 V期：2021.12.16（木）—2022.2.8（火）東山魁夷館コレクション展 VI期：2022.2.10（木）—4.12（火）／会場：東山魁夷館

お問い合わせ・資料リクエスト先：長野県立美術館 広報・マーケティング室

TEL：026-232-0052 / FAX：026-232-0050 / E-MAIL：nam-pr@naganobunka.or.jp